



# 第1回 ガーデンふ頭再開発基本計画検討委員会

平成28年12月18日



# ガーデンふ頭再開発基本計画検討委員会の概要

## 【ガーデンふ頭再開発基本計画検討委員会の目的】

「ガーデンふ頭再開発基本計画検討委員会」（以下、「検討委員会」とする。）は、ガーデンふ頭に対する諸要請と、今後果たすべき役割等を踏まえ、長期的視野に立ったガーデンふ頭のあり方を検討し、ガーデンふ頭再開発基本計画の策定に関する助言、提案を行うことを目的とする。

## 【ガーデンふ頭再開発基本計画について】

「ガーデンふ頭再開発基本計画」（以下、「基本計画」とする。）は、当地区の開発に関する方針等を定めるもので、民間事業者の活力やノウハウをいかながら、再開発を計画的に取り組むための指針として活用するものである。なお、今後、ガーデンふ頭を取り巻く環境や社会経済情勢の変化を勘案し、必要に応じて計画内容を見直す等柔軟に対応していく。

### ■ 基本計画の基本構成

#### 第1章 現況分析及び基本方針

- ・基本計画策定の背景
- ・ガーデンふ頭を取り巻く状況
- ・ガーデンふ頭の将来像及び基本方針

#### 第2章 機能配置計画

- ・開発方針毎の導入機能
- ・機能配置の考え方
- ・機能配置計画

#### 第3章 再開発実現に向けて

- ・事業手法
- ・今後の進め方・取り組み

### ■ 検討委員会のスケジュール

#### 第1回 検討委員会（2016.12.18）

- 1 基本計画策定の背景
- 2 ガーデンふ頭を取り巻く状況
- 3 ガーデンふ頭の将来像と基本方針

#### 第2回 検討委員会（2017.2）

- 機能配置計画

#### 第3回 検討委員会（2017.5）

- 再開発実現に向けて
- パブリックコメント資料

**パブリックコメントの実施（2017.7）**

#### 第4回 検討委員会（2017.8）

- 基本計画取りまとめ

# 1. 基本計画策定の背景

1-1 ガーデンふ頭開発の経緯

1-2 関連計画

1-3 基本計画の策定目的

## 2. ガーデンふ頭を取り巻く状況

2-1 ガーデンふ頭の概況

2-2 社会経済情勢の動向

## 3. ガーデンふ頭の将来像と基本方針

3-1 現況分析(SWOT分析)

3-2 ガーデンふ頭に求められる役割

3-3 将来像と基本方針



# 1-1 ガーデンふ頭開発の経緯

名古屋港の物流の拠点



昭和42年※名古屋港管理組合所蔵

にぎわいの拠点



平成19年※名古屋港管理組合所蔵

S52親しまれる港づくりの提言

H13水族館北館のオープン

H20イタリア村の閉鎖



H4水族館南館のオープン



昭和60年※名古屋港管理組合所蔵

親しまれる港づくりの拠点として整備開始



平成27年

現状



# 1-1 ガーデンふ頭開発の経緯



海洋博物館のリニューアル（平成26年度）



南極観測船ふじのリニューアル予定（平成28年度）



名港水上芸術花火2016

- 親しまれる港づくりの整備から30年以上経過し、施設のリニューアルが行われている。
- 新たなにぎわいとして、イベントなども実施されている。



# 1-2 関連計画 (1)国の関連計画

## 《明日の日本を支える観光ビジョン（平成28年）》【観光庁】

観光は、真に我が国の成長戦略と地方創生の大きな柱であるとの認識のもと「**観光先進国**」の実現に向け、3つの視点と10の改革を取りまとめたもの。

- 視点1 「観光資源の魅力を極め、地方創生の礎に」
- 視点2 「観光産業を革新し、国際競争力を高め、我が国の基幹産業に」
- 視点3 「すべての旅行者が、ストレスなく快適に観光を満喫できる環境に」

## 《「港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針」 （平成26年）》【国土交通省港湾局】

国の港湾行政の指針として、国土交通大臣が定めるもの。

- **美しく・文化性に富んだ親しまれる港湾空間**の形成  
港湾の持つ歴史的・文化的資源、美しい港湾景観といった地域の個性として**港湾の資産を最大限いかす**とともに、**交流機能の向上**や市街地との調和を図りつつ、市民、NPO等の主体的な参画も得て、美しく、利用しやすく、活力があり、働きやすく、親しまれる港湾空間を形成する。
- **観光や海洋性レクリエーション**を核とした交流空間の形成  
**観光による地域の活性化**や人々の交流を支えるフェリー、旅客船、**クルーズ船**等の多様な要請に対応した、快適で利便性の高い交流空間を形成する。



# 1-2 関連計画 (2)愛知県・名古屋市の関連計画

## 《あいち観光戦略（平成28年）》【愛知県】

観光を愛知県の新たな戦略産業として、位置づけた「あいち観光元年」宣言を受けて、県が取り組むべき具体的なプロジェクトを盛り込んだアクションプログラム。

- 基本的視点：「戦略的な情報発信」「幅広い県民参加」「重点・牽引型」
- 戦略Ⅲ：良好なアクセス環境を生かして観光交流拠点としての機能を強化するとともに、観光客の安心・安全の確保を図る

## 《名古屋市観光戦略ビジョン（平成26年）》【名古屋市】

名古屋市の観光部門に関する総合的・体系的な計画として策定したもの。

地域固有の資源を新たに活用し、  
体験型・交流型の要素を  
取り入れた旅行の形態

- 視点1 名古屋らしい魅力の創出
- 視点2 観光プロモーションの推進
- 視点3 おもてなしの充実
- 視点4 広域観光の推進

- イベントの開催支援、ニューツーリズムへの取り組み
- バイエリアの魅力向上  
多くの人で賑わい、親しまれるバイエリアの形成に取り組む

## 《名古屋シティプロモーション戦略（平成28年度検討中）》【名古屋市】

2026年アジア競技大会愛知名古屋、2027年のリニア中央新幹線開業の機会を逃さず、名古屋の魅力を磨き上げ、市民一人ひとりにまちを楽しんでもらうことで、市民自らが名古屋の魅力を国内外に発信する。

- これまでの都市のイメージに新たなブランドイメージを融合させ、「名古屋ブランド」を確立する。
- 市民に具体的な語れる魅力として再認識してもらい、まちを楽しんでもらう。
- 市民を通じて市外の方へ、名古屋の魅力を発信（プロモーション）してもらう。
- 戦略2：デスティネーションづくり：名駅・ささしま地区、栄・久屋大通地区、名古屋港・水辺（堀川、中川運河等）など、名古屋の都市としての成長を牽引するエリアを、積極的にプロモーション



# 1-2 関連計画 (3)名古屋港管理組合の関連計画

## 《名古屋港長期構想（平成19年）》

概ね20年先を目標に、名古屋港管理組合の政策体系の基本となるもの。

■ 基本目標：うるおいと魅力のある港湾空間の形成

## 《名古屋港港湾計画（平成27年）》

港湾法に基づき定められた港湾整備のマスタープランで、開発等の指針となるもの

方針：魅力ある交流空間と良好な港湾環境の形成

## 《築地ポートタウン計画（平成27年）》

名古屋市と共同でガーデンふ頭を含む築地地区の港まちづくりを進めていくためのもの。

■ 基本方針「市民に親しまれる港」「世界につながる交流拠点」「個性ある港まちづくり」

■ 海洋文化レクリエーションゾーン

➤ 海洋文化・レクリエーション機能の充実を目指すとともに、国際都市名古屋の海の玄関口としての世界に開かれた海上交通の拠点づくりを目指す

【名古屋港長期構想における将来像】

★☆☆☆  
**夢のふくらむ港**  
 港に集うあらゆる人びとに親しまれる、夢のふくらむ港をめざします。

**基本目標** うるおいと魅力のある港湾空間の形成

**展開方向**

- ・快適な空間の形成
- ・親しまれる港づくり
- ・港固有資源の活用
- ・港らしさを感じる景観の形成
- ・多様な展開とPR活動
- ・視点場の創出
- ・多様な主体との連携・協働
- ・水の交流軸の形成
- ・クルーズ客船の誘致





# 1-3 基本計画の策定目的

## 【ガーデンふ頭再開発の経緯】

- 物流拠点からの転換
- 名古屋港の親しまれる港づくりの拠点
- 既存施設の老朽化・陳腐化

## 【関連計画】

- 外国人旅行者の増加
- 観光交流拠点として機能強化
- ニューツーリズムの促進
- うるおいと魅力のある空間の形成
- 海洋文化、レクリエーション機能の充実

## 【基本計画策定の目的】

- ガーデンふ頭を開発する際の**共通のビジョン**を持ち、再開発の実現性や**民間事業者の進出意欲**を高める
- 社会情勢の変化や既存施設の現状を踏まえ、**機能を再編し**、多くの人が何度も訪れたくなるような**魅力的な場所**とする

# 1. 基本計画策定の背景

- 1-1 ガーデンふ頭開発の経緯
- 1-2 関連計画
- 1-3 基本計画の策定目的

# 2. ガーデンふ頭を取り巻く状況

- 2-1 ガーデンふ頭の概況
- 2-2 社会経済情勢の動向

# 3. ガーデンふ頭の将来像と基本方針

- 3-1 現況分析(SWOT分析)
- 3-2 ガーデンふ頭に求められる役割
- 3-3 将来像と基本方針

## 2-1 ガーデンふ頭の概況

- (1) ガーデンふ頭の地理的条件
- (2) ガーデンふ頭の土地利用
- (3) 既存施設の利用状況
- (4) ガーデンふ頭におけるイベントの開催状況
- (5) 近隣のまちづくり活動



# 2-1 ガーデンふ頭の概況 (1)ガーデンふ頭の地理的条件

## ■ ガーデンふ頭の位置

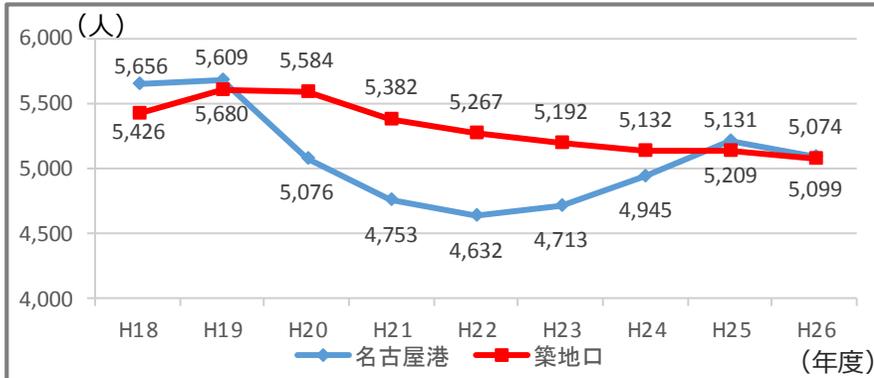


**ガーデンふ頭は名古屋都心から至便  
(地下鉄最寄駅は名古屋港(終着駅))**

## ■ 計画対象地区



## ■ 地下鉄駅の日平均乗車人員の推移



ガーデンふ頭内の駐車場台数: 1,350台  
(平成28年8月15日実績: 延2,137台/日)

※検索エンジン: Yahoo!地図 ※鉄道駅: 徒歩・乗り換え時間含む、時間指定なし  
※高速IC: 出入口が別の場合は最寄り



# 2-1 ガーデンふ頭の概況 (2)ガーデンふ頭の土地利用

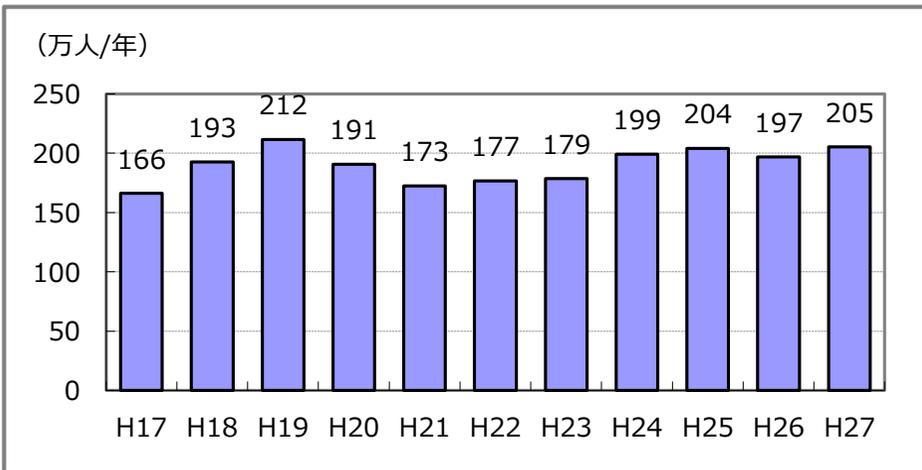
## ■ ガーデンふ頭の現在の土地利用状況



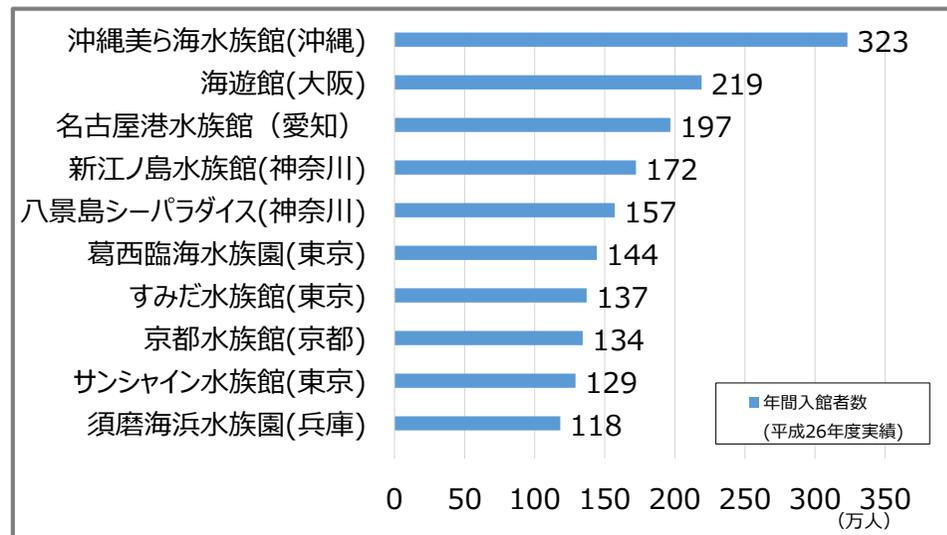


# 2-1 ガーデンふ頭の概況 (3)既存施設の利用状況

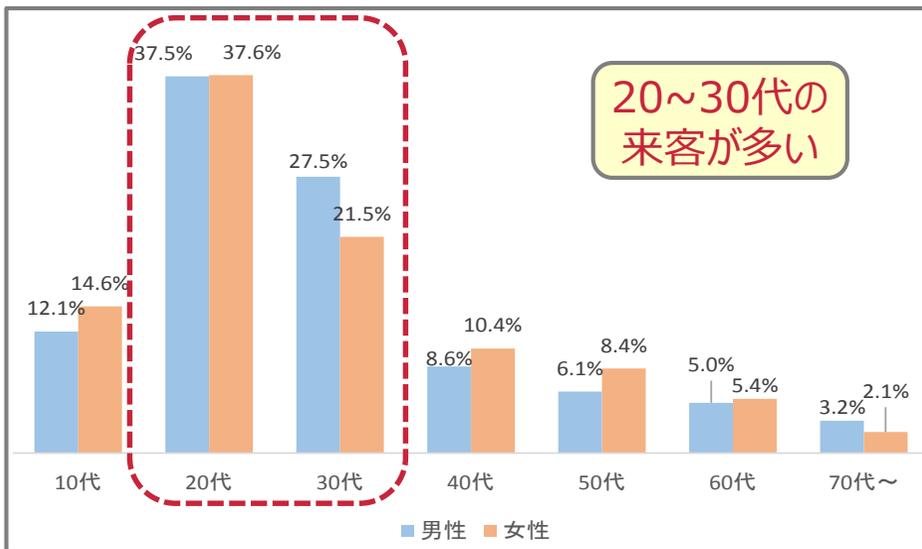
## ■名古屋港水族館の年間入場者数



## ■他の水族館との入場者数比較



## ■名古屋港水族館の訪問者年齢構成



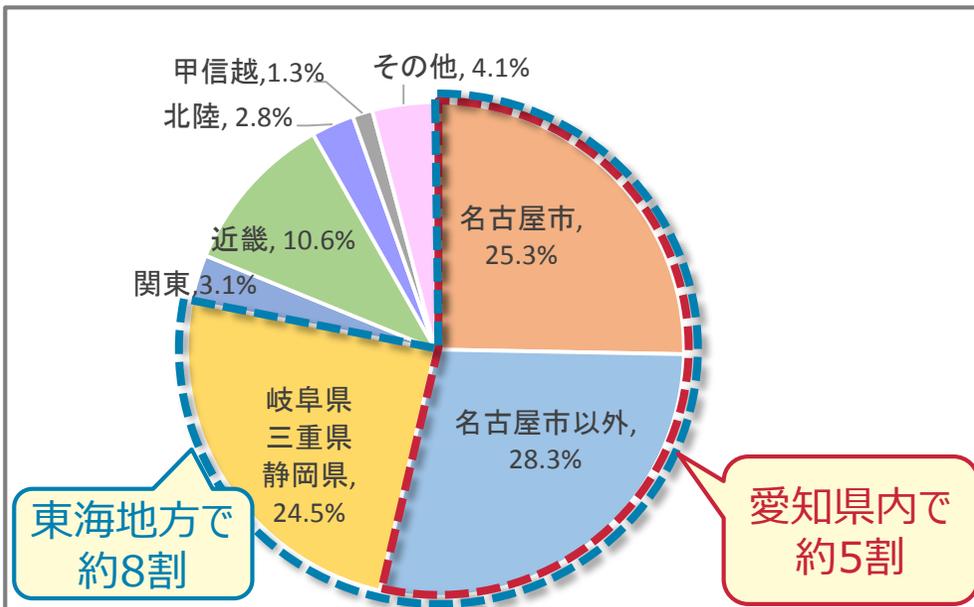
- 名古屋港水族館の入場者数は年間約200万人を継続
- 全国の水族館の中で3番目
- 20代~30代の来客が多い

※平成27年度 名古屋市観光客・宿泊客動向調査

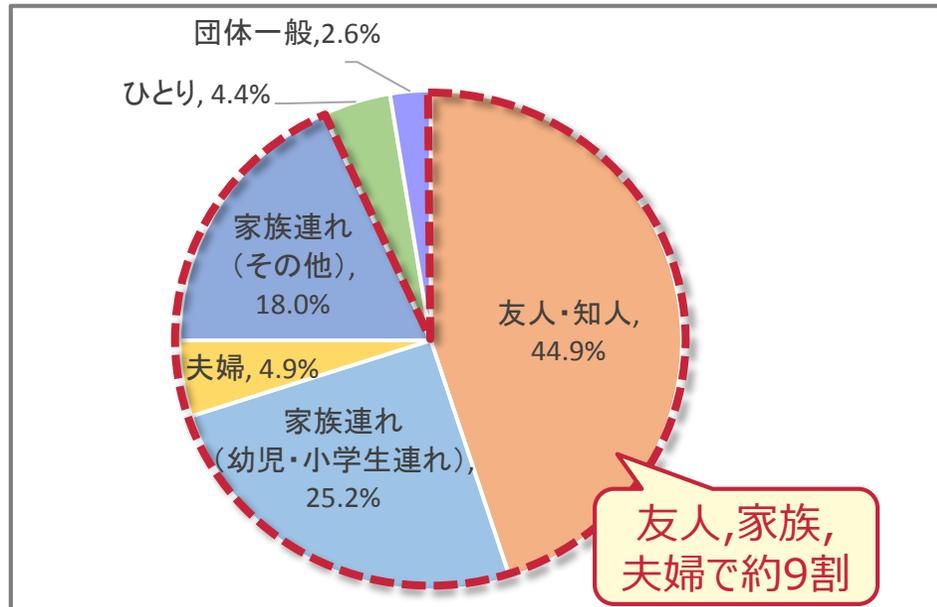


# 2-1 ガーデンふ頭の概況 (3)既存施設の利用状況

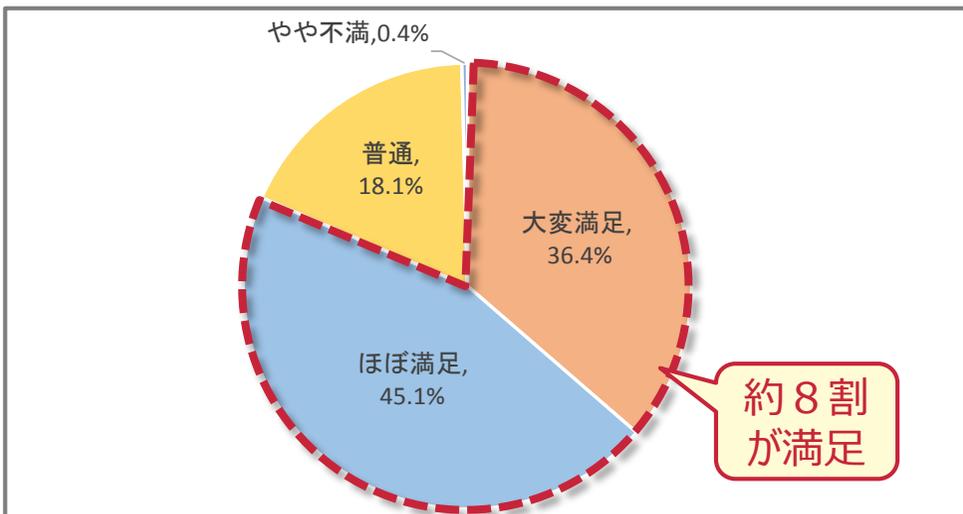
## ■名古屋港水族館訪問客の居住地構成



## ■名古屋港水族館入込客の旅行形態



## ■名古屋港水族館に対する満足度

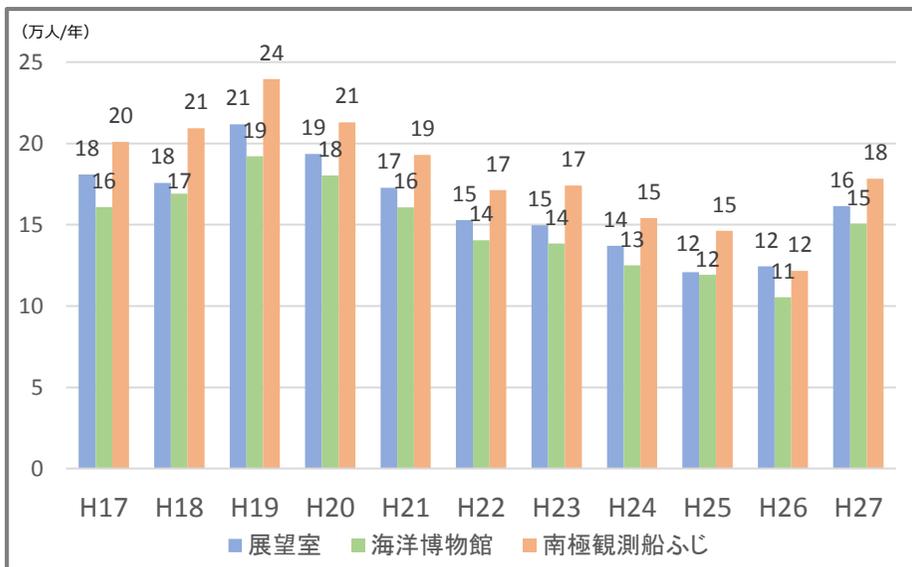


- 東海地方からの訪問客が約8割
- 愛知県内からの訪問客が約5割
- 友人、家族、夫婦で約9割
- 来訪客の約8割が満足



# 2-1 ガーデンふ頭の概況 (3) 既存施設の利用状況

## ■ 展示交流施設の年間入場者数



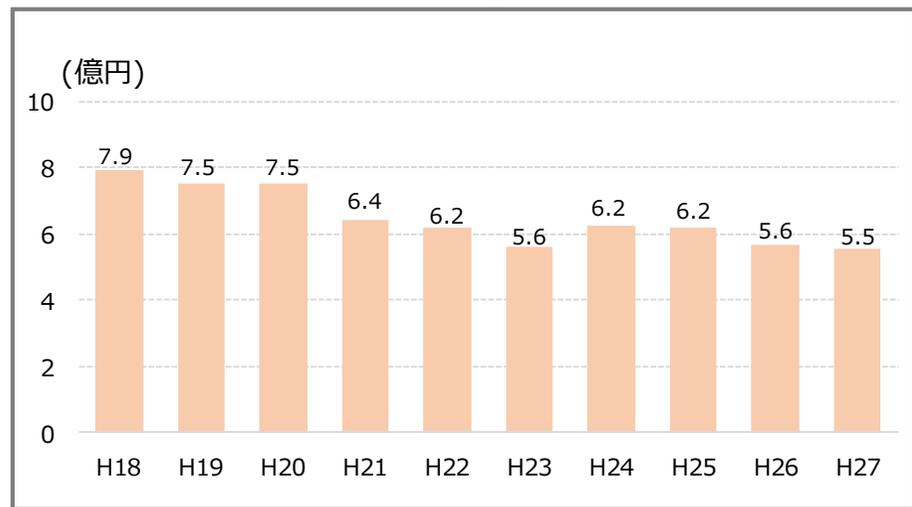
## ■ 名古屋港ポートビル



## ■ JETTY前広場



## ■ JETTYの売上額の推移



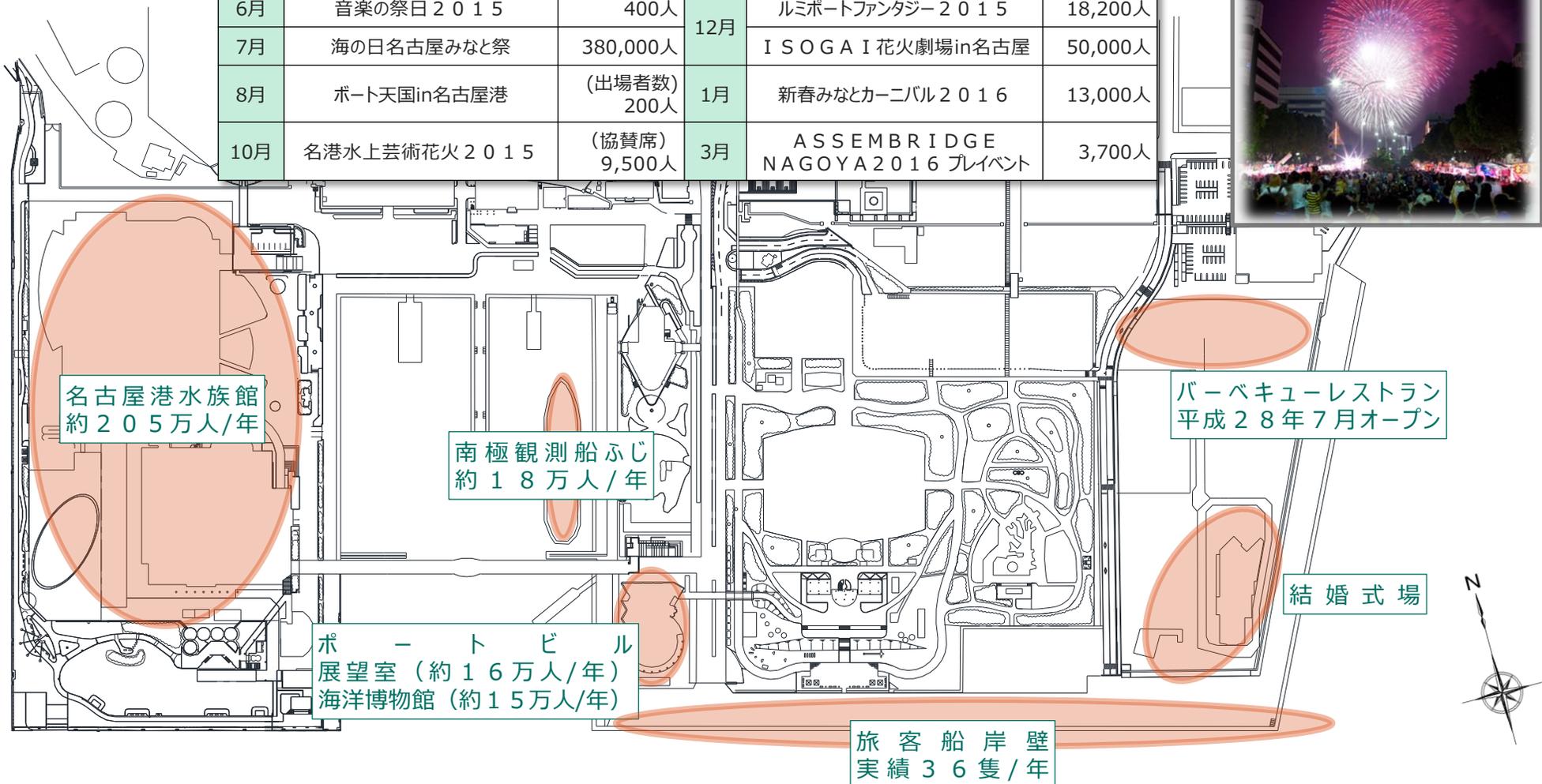
- JETTYの売上額は約 6 億円
- 展望室・博物館・南極観測船ふじの入館者数は 10～20万人



# 2-1 ガーデンふ頭の概況 (4)ガーデンふ頭におけるイベントの開催状況

【ガーデンふ頭でのイベントの開催状況（平成27年度）】

月	イベント名	参加者数	月	イベント名	参加者数
4月	築港祭2015	15,000人	11月	港区区民まつり みなと遊友フェスタ2015	62,000人
5月	よさこい夢まつり2015	55,000人		名古屋港開港祭 フレンドリーポート2015	14,000人
6月	音楽の祭日2015	400人	12月	ルミポートファンタジー2015	18,200人
7月	海の日名古屋みなと祭	380,000人		I SO G A I 花火劇場in名古屋	50,000人
8月	ポート天国in名古屋港	(出場者数) 200人	1月	新春みなとカーニバル2016	13,000人
10月	名港水上芸術花火2015	(協賛席) 9,500人	3月	ASSEMBRIDGE NAGOYA2016 プレイベント	3,700人





## 2-1 ガーデンふ頭の概況 (5)近隣のまちづくり活動

近隣には、**港まちづくり協議会**があり、他の地域と比べ活発に活動している。

### ■ 港まちづくり協議会について

- 名古屋市に交付される**「環境整備協力費」**を**用いたまちづくり事業**を、住民と行政との協働により検討・実施する団体
- **「なごやのみ(ん)なとまち」**というコンセプトを軸に、今の時代に必要な新しい視点を加え、未来を描いた**「み(ん)なとまちのVISION BOOK」**を作成

### ■ 港まちづくり協議会の方針 (VISION BOOKシナリオより抜粋)

- 交流を通じた賑わいの創出
- 港まちの回遊の促進
- み(ん)なとまちを元気にする情報発信

### ■ 活動内容

#### ASSEMBRIDGE NAGOYA 2016

2016年9月22日～10月23日



名古屋の港まちを舞台にした、音楽とアートのフェスティバル

#### みなとイルミネート2014「みなとバザール」

2014年11月15日 (土)



水族館南側緑地において、マーケットやステージを開催

#### 「第三回 名古屋みなとをどり」

2014年3月1日 (土)



ポートハウスで日本舞踊等に触れみんなと踊る

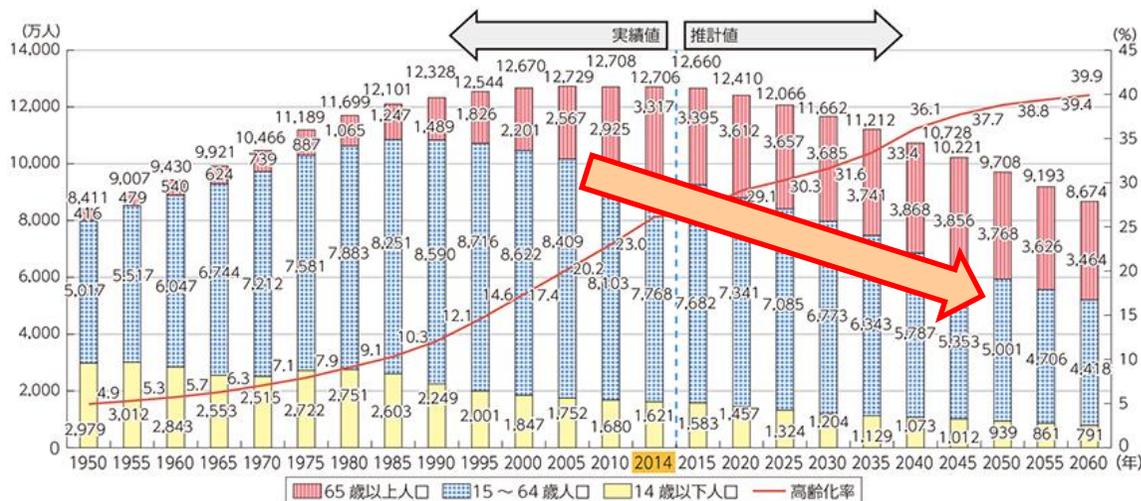
## 2-2 社会経済情勢の動向

- (1) 人口減少・少子高齢化社会の進展
- (2) インバウンド観光の増大
- (3) 観光ニーズの多様化
- (4) ガーデンふ頭周辺的环境変化
- (5) 大規模地震等による新たな被害想定公表



# 2-2 社会経済情勢の動向 (1)人口減少・少子高齢化社会の進展

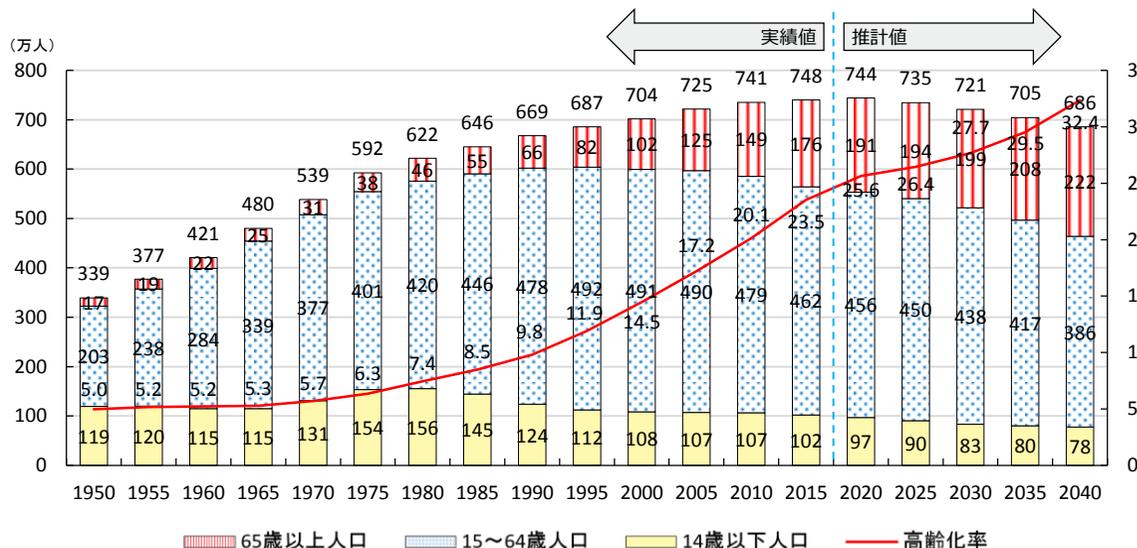
【人口の動向】



わが国の人口は減少傾向であり、今後も少子高齢化が進む

※総務省HP

【愛知県における人口の動向】



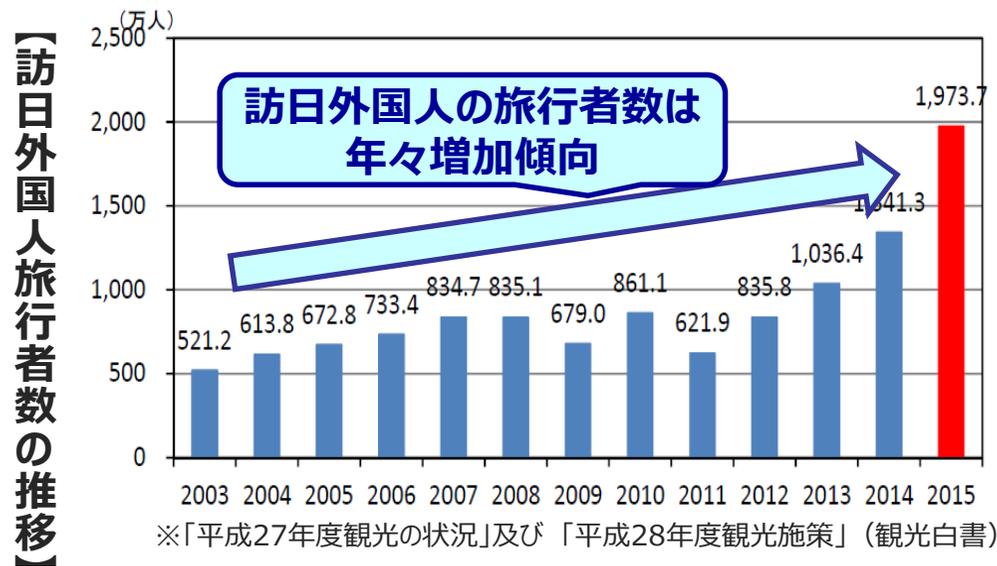
愛知県においても少子高齢化が進み、今後は人口が減少傾向

※総務省HP



# 2-2 社会経済情勢の動向 (2)インバウンド観光の増大

## 【インバウンド観光の動向】



### ■ 明日の日本を支える観光ビジョンの目標値

	2020年	2030年
訪日外国人旅行者数	4,000万人	6,000万人
訪日外国人旅行消費額	8兆円	15兆円

## 【将来のインバウンド観光に係る目標（愛知県）】

来 県 者 数	全体(平成26年)	3,817万人 ▶ <b>5,000万人</b>
	外国人(平成26年)	123万人 ▶ <b>400万人</b>

観 光 消 費 額	全体(平成26年)	7,270億円 ▶ <b>1兆円</b>
	外国人(平成26年)	798億円 ▶ <b>2,500億円</b>

滞 在 日 数	全体(平成26年)	1.29泊 ▶ <b>1.7泊</b>
	外国人(平成26年)	1.44泊 ▶ <b>2.0泊</b>

愛知県としても、今後、インバウンド観光の増大による経済力の拡大を推進



# 2-2 社会経済情勢の動向 (3)観光ニーズの多様化

## 【観光需要の質的变化】

- これまでの物見遊山的な観光では、多様化する旅行者のニーズに対応できなくなっており、**体験型・交流型の要素を取り入れたニューツーリズム**の需要が高まってきている。

### ◀主な先進的事例▶ (観光地ビジネス創出の総合支援)

#### ■ いぶすきの輝き再発見&深発見！

いぶすき海水浴「きら★旅」体験で、日本人も外国人も女子力アップの旅づくり (鹿児島県指宿市全域及び周辺地域)

#### ■ まちのいいね！をかたちにする世羅高原観光

まちづくりラボラトリー事業 (広島県世羅町とその周辺地域)

### 事業全体イメージ

#### 「いぶすき海洋浴」を構成する3要素

##### 1. 「指宿タラソテラピー」

- ・健康効果、癒し効果、美容効果は、鹿児島大学医学部等の専門機関による調査・研究の結果で証明済みの「天然砂むし温泉」
- ・「美人湯」として知られる指宿温泉の塩湯



##### 2. 海洋フィットネス

朝フラ、ビーチバレー、ノルディックウォーキング、ビーチヨガなど、心地よい潮風に吹かれながらのフィットネス



##### 3. 癒しとレジャー

「日本のモンサンミッシェル」と呼ばれ、再びこつ然と出現、「流されても流されてもつながる島」として、「縁結び」「絆」の象徴として認知されつつある「知林ヶ島」の散策

### 事業全体イメージ

#### 世羅高原

高原の気候をいかした農園、果樹園など豊かな自然観光資源



フォトジェニックな観光資源

既存の観光資源を活用し、地域の魅力を写真をテーマに女性目線で再発見

- ・インターネットでのシェア、口コミを誘発しやすい「写真」を活用した旅行者自身による情報発信
- ・SNSを活用することで旅の後も参加者となつがる仕組みづくり→リピータへ

カメラびととめぐる  
**カメラ女子旅**



「写真」を核とした事業が拡大中

出典：観光庁HP

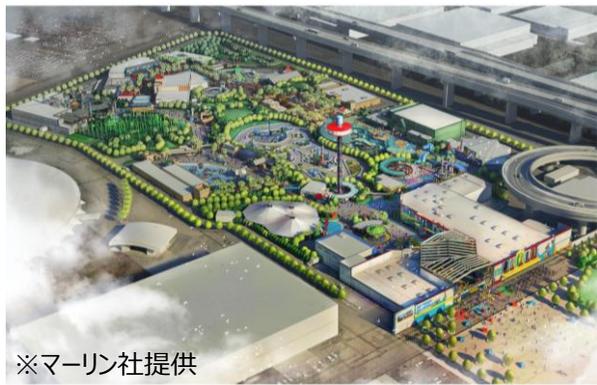


# 2-2 社会経済情勢の動向 (4) ガーデンふ頭周辺の環境変化

## 【ガーデンふ頭周辺の環境変化】

### ■レゴランド・メーカーズピア

- ・日本初上陸となる屋外型キッズテーマパーク
- ・名古屋港金城ふ頭に2017年4月開業
- ・隣接地にホテル・大型商業施設等が開業予定



※マーリン社提供

### ■みなとアクルス

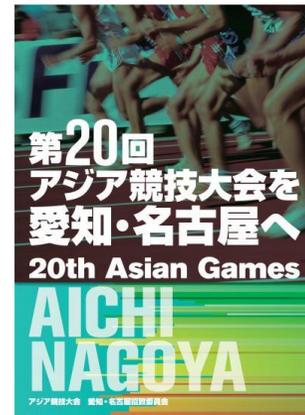
- ・2016年に一部施設が先行開業
- ・2018年のらぼーと開業に合わせ、第1期まちびらき予定



開発規模：約31ha  
 「住宅」・「にぎわい・交流」・「スポーツ・レクリエーションゾーン」など複合的な機能で構成

### ■第20回アジア競技大会

- ・2026年に愛知県及び名古屋市共催で決定
- ・瑞穂競技場をメイン会場に36競技が実施見込



### ■水上交通

- ・2017年に社会実験による定期運航を予定
- ・中川運河堀止～ガーデンふ頭
- ・中川運河堀止～ガーデンふ頭～金城ふ頭



### ■高速道路開通

- ・名古屋圏の高速道路網は東海環状西回りルートの完成により概成



### ■リニア中央新幹線開通

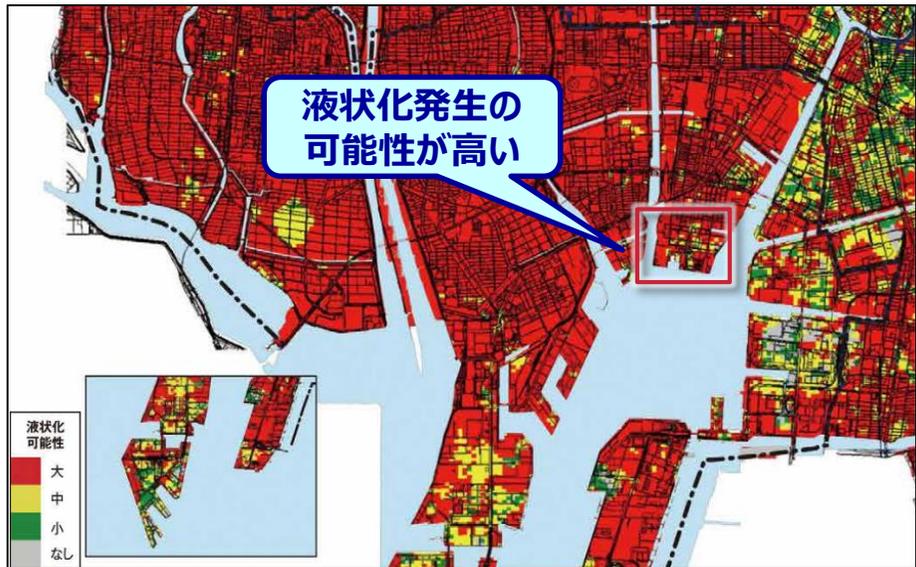
- ・東京(品川)-名古屋間を40分で連絡
- ・2027年開業予定(大阪までは2045年開業)
- ・名駅周辺ではリニアを睨んだ開発計画が進行





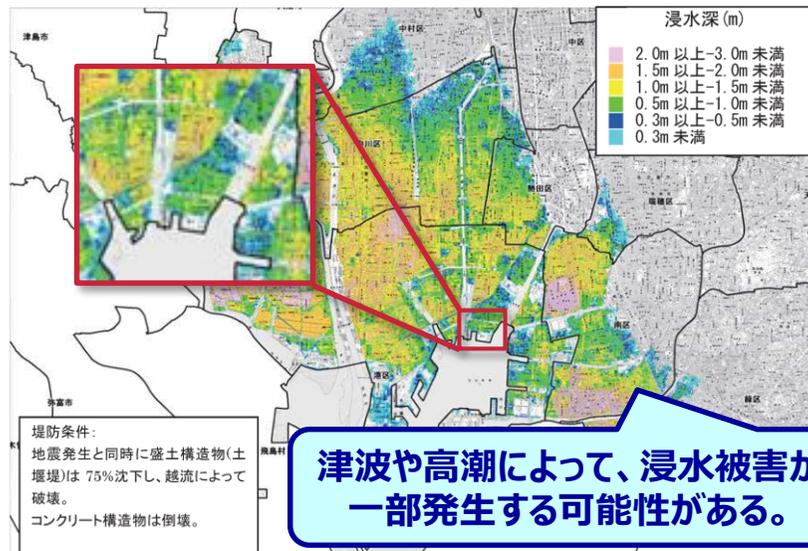
# 2-2 社会経済情勢の動向 (5)大規模地震等による新たな被害想定公表

## ■ 液状化可能性



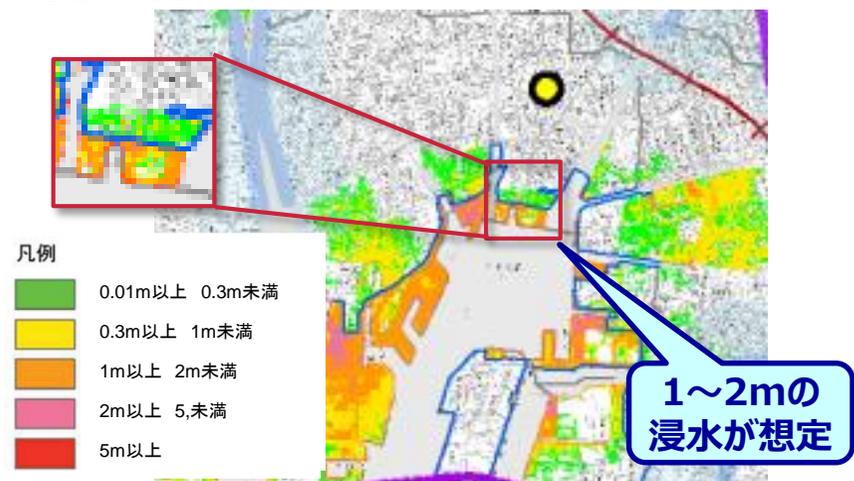
※名古屋市資料（南海トラフ地震：過去の地震を考慮した最大クラスを想定）

## ■ 津波の浸水予想範囲



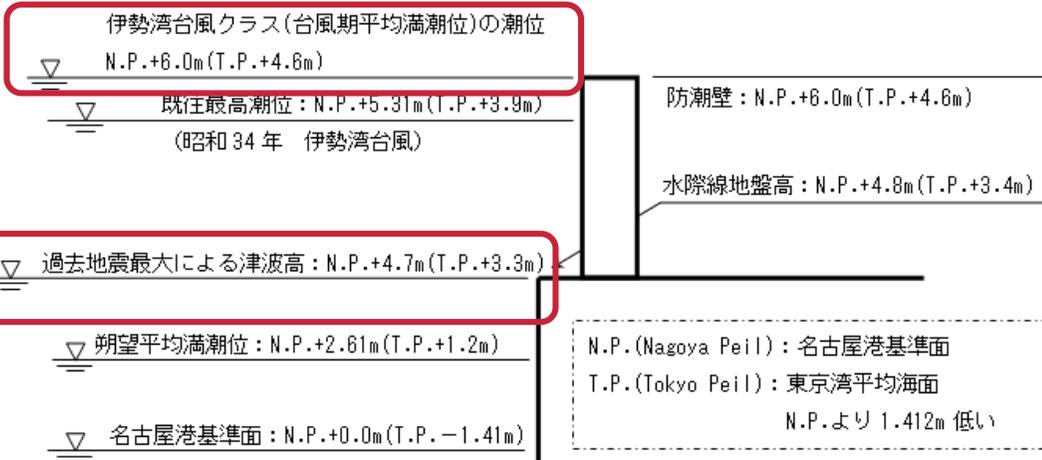
※名古屋市資料（南海トラフ地震：過去の地震を考慮した最大クラスを想定）

## ■ 高潮浸水想定



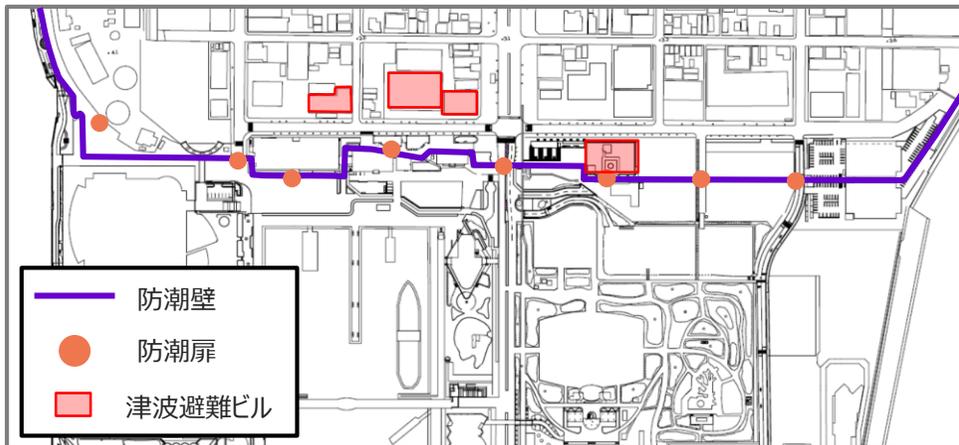
※愛知県資料（台風時満潮位における伊勢湾台風クラス）

## ■ 名古屋港で想定される災害による潮位

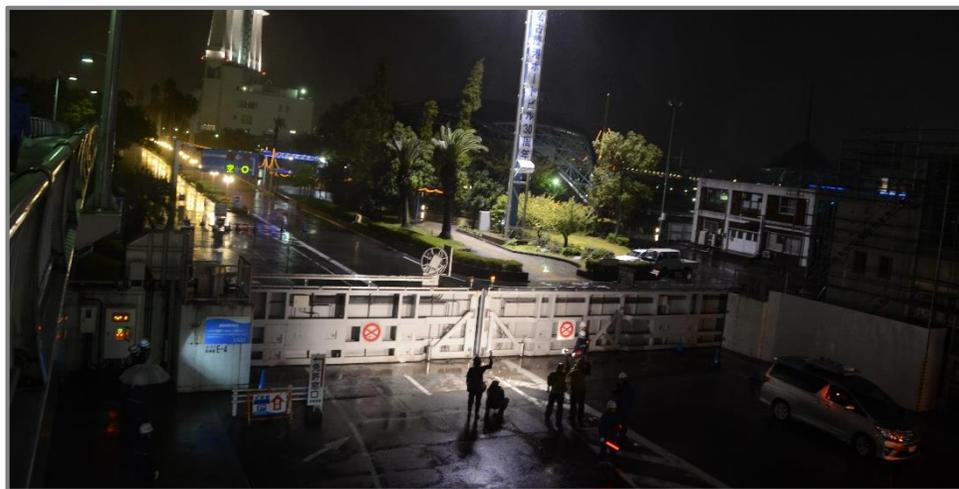




### ■ 現況における防潮壁・津波避難ビル



### ■ 防潮扉閉鎖状況



### ■ 津波警報発表時における各種マニュアル

#### ➤ 名古屋港管理組合

- ・名古屋港管理組合防潮扉操作要綱
- ・大津波警報又は津波警報発表に伴う防潮扉閉鎖マニュアル
- ・大津波警報又は津波警報発表に伴うガーデンふ頭避難誘導マニュアル

#### ➤ ガーデンふ頭立地団体等

- ・名古屋港水族館津波避難誘導マニュアル等

### ■ 津波警報等発令時の対応

- 直ちに防潮扉を閉鎖
- 防潮壁乗越えスロープ等を活用し、施設利用者を安全な場所（津波避難ビル等）に避難誘導させる
- 避難先（津波避難ビル）
  - ・名古屋港管理組合本庁舎
  - ・名古屋港湾合同庁舎本館・別館
  - ・名港ビル

# 1. 基本計画策定の背景

- 1-1 ガーデンふ頭開発の経緯
- 1-2 上位・関連計画
- 1-3 基本計画の策定目的

# 2. ガーデンふ頭を取り巻く状況

- 2-1 ガーデンふ頭の概況
- 2-2 社会経済情勢の動向

# 3. ガーデンふ頭の将来像と基本方針

- 3-1 現況分析(SWOT分析)
- 3-2 ガーデンふ頭に求められる役割
- 3-3 将来像と基本方針



## 強み

### ① 水族館は中部圏屈指の集客力

全国の水族館中 3 番目の入場者数であり、県内 9 番の入込客数

### ② 名古屋都心から至便

都心部からのアクセス時間が県内の主要観光施設と同程度

### ③ 海と緑が一体となった景観

良好な景観、環境を演出できるポテンシャル

### ④ 広大な土地の活用ポテンシャル

市内において広大な開発用地

### ⑤ 近隣においてまちづくり活動が活発

港まちづくり協議会によるまちづくり活動



### 弱み

#### ① 集客機能と業務機能等が混在

業務施設が歩行者動線上にあり、連続性や景観を損なっている

#### ② 海・旅客船への視認性がよくない

植栽や垣根、建物等により、海・旅客船が見えづらい

#### ③ 既存施設の老朽化・陳腐化

既存施設は利用者が少なく、水族館の集客力をいかしきれていない



### 機会

#### ①リニア・水上交通など広域交通条件の向上

交通条件向上により、交流・経済の活性化が期待

#### ②アジア競技大会等の開催

今後国内・県内で大規模国際イベントが開催、観光客増見込み

#### ③クルーズ船寄港の増加

近年クルーズ船の寄港が増加、ガーデンふ頭を受け皿に

#### ④外国人旅行者の増大

中部圏においても、インバウンド観光が増大

#### ⑤新たな観光需要の発生

多様化する観光客のニーズに応えるニューツーリズムが振興



## 3-1 現況分析(SWOT分析) (4)脅威

### 脅威

#### ① 近隣の大規模集客施設の開発による来訪者減の懸念

既に近隣で商業施設が立地し、レゴランド、ららぽーとも整備中

#### ② 津波・高潮等による自然災害

南海トラフ大地震や台風による自然災害の不安

#### ③ 人口減少社会における交流人口の減少

人口減少・少子高齢化社会に対応し、広域から人を集める



# 3-2 ガーデンふ頭の役割 (1)他拠点と比較したガーデンふ頭の役割

## ■各拠点の比較

		ガーデンふ頭 (現況)	金城ふ頭	港明地区	ささしまライブ24
コンセプト		名古屋港の玄関口にふさわしく、ミナト情緒豊かな臨港緑園市民にとって魅力あるシンボルゾーン	“モノづくり文化”を発信・継承するため、「産業技術」をテーマとして人々が交流する拠点の創出	“水と緑、人と夢。未来を描くスマートタウン” AQUA：運河・自然に親しみ、こころ潤うまち LINK：人と人、人と地域をつなぐ、笑顔咲くまち SMART：スマートエネルギーを実現する、進化するまち	「国際歓迎・交流拠点」の形成を目指したにぎわいのある複合型まちづくりを進める。「交流」「環境」「防災」をキーワードとしたまちづくりを推進する。
機能		海洋文化 商業・港湾業務 緑地 客船岸壁	テーマパーク 博物館 商業施設 コンベンション	キャナルウオーク 大型ショッピングモール 集合住宅・スポーツ施設 ショールーム	宿泊・コンベンション 商業・業務・文化 公園・親水空間 住宅
特徴	周辺環境	海・緑が身近	交流・物流の拠点	運河	都心部・運河
	地域との関係	古くからの港まちが近接	周辺市街地との連携なし	港区の中心市街地を形成	名古屋駅まで約1km
	集客圏	東海4県	海外・日本全国	名古屋市及び隣接市町	海外・日本全国

### ■今後のガーデンふ頭の役割

- ① 水族館や、海と緑といった景観をいかして、“みなと”が体感できる場を提供
- ② 憩いと癒しの場を提供する非日常空間
- ③ 愛知県・名古屋市の観光戦略の施策に貢献

### ■他地区との連携

水上交通、シャトルバス、あおなみ線、地下鉄名港線を活用し、ガーデンふ頭を含む4つの拠点を周遊することで名古屋の更なる魅力を創出



# 3-3 将来像と基本方針 (1)現況分析

## SWOT分析

### 強み

- ①水族館は中部圏屈指の集客力
- ②名古屋都心から至便
- ③海と緑が一体となった景観
- ④広大な土地の活用ポテンシャル
- ⑤近隣においてまちづくり活動が活発

### 機会

- ①リニア・水上交通など広域交通条件の向上
- ②アジア競技大会等の開催
- ③クルーズ船寄港の増加
- ④外国人旅行者の増大
- ⑤新たな観光需要の発生

### 弱み

- ①集客機能と業務機能等が混在
- ②海・旅客船への視認性がよくない
- ③既存施設の老朽化・陳腐化

### 脅威

- ①近隣の大規模集客施設の開発による来訪者減の懸念
- ②津波・高潮等による自然災害
- ③人口減少社会における交流人口の減少

### ガーデンふ頭の役割

- ①水族館等や海辺の空間を活かしたみなと体感
- ②憩いと癒しの場を提供する空間
- ③愛知県・名古屋市の観光戦略の施策に貢献

基本方針設定に向けたキーワードを抽出



# 3-3 将来像と基本方針 (2)分析のまとめ

## 分析のまとめ

### “強み”を生かし、“機会”を捉える

- 水族館等の**海洋文化機能の維持強化**を図る
- 増大する**クルーズ船**の乗降者の利便性の向上を図る
- アジア競技大会、リニア開通などの**観光客が増加する機会**をとらえ、周辺の他の集客施設と連携し、**広域圏**から人を呼び込む
- 都心から至便**でありながら**広大な立地**をいかして、来訪者が1日滞在し楽しめるように**体験型観光**の新規機能を導入
- 海と緑の景観**を生かし、“**みなと**”らしい良好な景観づくり
- 活発に活動している**地域との連携**

- … (強み① × 役割①,③)
- … (機会③ × 役割①,③)
- … (強み② × 機会①,②,④ × 役割②,③)
- … (強み②,④ × 機会⑤ × 役割③)
- … (強み③ × 機会③ × 役割①)
- … (強み⑤ × 機会⑤)

### “弱み”を克服、“脅威”を回避

- 適切な機能配置と**視認性**を改善し、**回遊性の高い空間**をつくる
- 緑地を有効活用**し、目的型の新規機能を導入
- 水族館等、海洋文化機能の更なる集客を目指した**情報発信力の向上**
- 集客機能と業務機能を適正に配置**や**津波・高潮対策等**により、来訪者・港湾業務関係者が安心して過ごせる**安心・安全**な空間の実現

- … (弱み①,②)
- … (弱み③ × 脅威③ × 役割③)
- … (脅威①,③ × 役割①)
- … (脅威②)



### 3-3 将来像と基本方針 (3)分析のまとめ

- 水族館等の**海洋文化機能の維持強化**を図る
- 増大する**クルーズ船**の乗降者の利便性の向上を図る
- 都心から至便**でありながら**広大な立地**をいかして、来訪者が1日滞在し楽しめるように**体験型観光**の新規機能を導入
- 水族館等、海洋文化機能の更なる集客を目指した**情報発信力の向上**



I にぎわいの創出 (ハード)

- アジア競技大会、リニア開通などの**観光客が増加する機会**をとらえ、周辺の他の集客施設と連携、**広域圏**から人を呼び込む
- 緑地を有効活用**し、目的型の新規機能を導入



II にぎわいの創出 (ソフト)

- 海と緑の景観**を生かし、“**みなと**”らしい良好な景観づくり
- 適切な機能配置と**視認性**を改善、**回遊性の高い空間**をつくる



III 海辺の景観

- 集客機能と業務機能の適正な配置**や**津波・高潮対策等**により来訪者・港湾業務関係者が安心して過ごせる**安心・安全**な空間の実現



IV 安心・安全

- 活発に活動している**地域との連携**



V 地域活性化



# 3-3 将来像と基本方針 (4)将来像・基本方針

## 目指すべき将来像

### “シーサイド・パーク”の形成！

リニア中央新幹線開業等を迎える2027年を目標に  
笑顔あふれる癒し・憩いの空間とします



## 基本方針

I. うみ・みなとを体感できる施設が集積する魅力的な空間とします！

II. 人々を楽しませる催し・娯楽が提供される賑わい空間とします！

III. 開放的な景観を活用し快適に過ごせる空間とします！

IV. 災害に強い安心・安全を確保した空間とします！

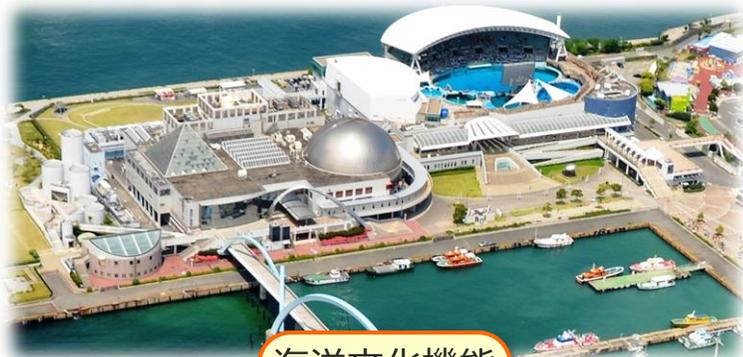
V. 地域の多様な主体による交流空間とします！



# 3-3 将来像と基本方針 (4)将来像・基本方針

## 基本方針 I うみ・みなとを体感できる施設が集積する魅力的な空間とします！

水族館等の海洋文化機能の情報発信力の向上や、クルーズ船の寄港促進を図ることで、多くの人々が“うみ・みなと”を体感する機会を増やします。さらに、近年の観光の質的変革を的確に捉えた**体験・交流型**の機能の誘導や、**飲食・物販機能**の充実を図ることで、多くの人々が集い、地域の人々が誇れる魅力的な空間とします。



海洋文化機能

名古屋港水族館



クルーズ船の寄港

クルーズ船



体験・交流型機能

ポーネルト  
プレイヴル 天王寺公園 (大阪市)



飲食・物販機能

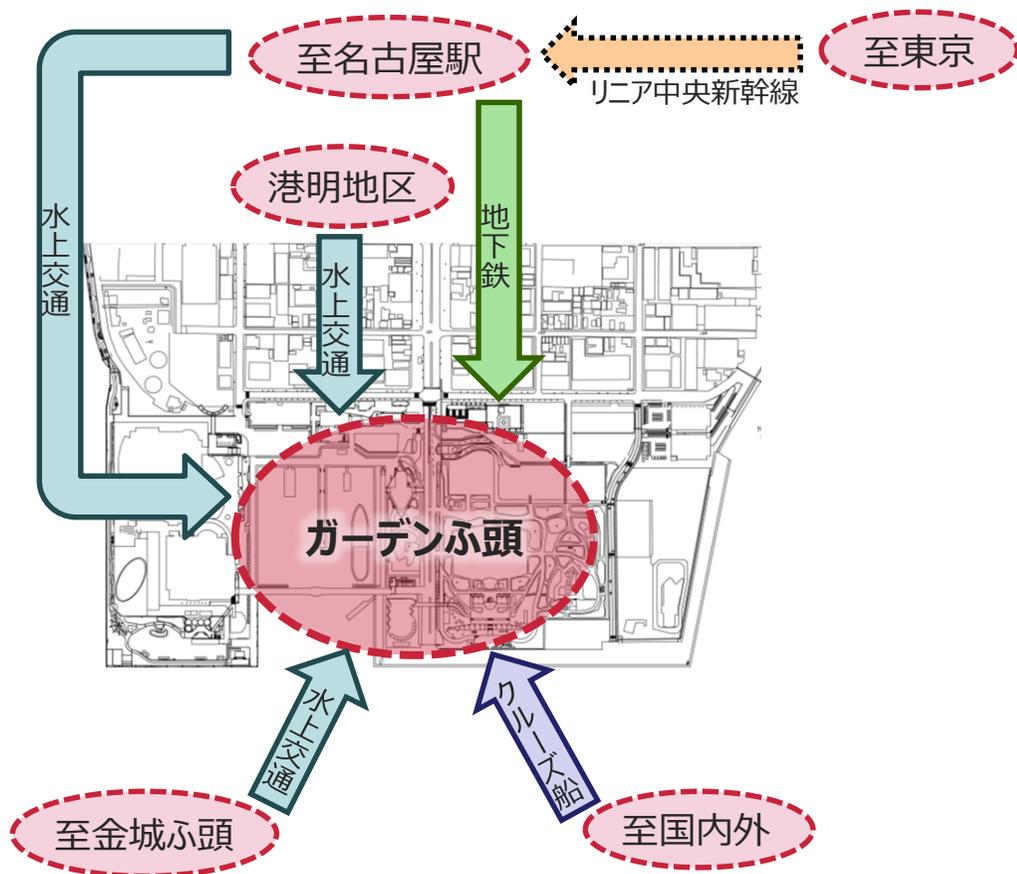
天保山マーケットプレイス (大阪市)



# 3-3 将来像と基本方針 (4)将来像・基本方針

## 基本方針II 人々を楽しませる催し・娯楽が提供される賑わい空間とします！

緑地等の**広大な空間の有効活用を図り**、いつもイベントが開催される賑わい空間とするとともに、アジア大会、リニア開通などの地域に国内外から多くの人を訪れる機会を捉え、周辺地区との連携を強化し、地域全体で観光拠点としてのブランド力向上を図ります。





# 3-3 将来像と基本方針 (4)将来像・基本方針

## 基本方針Ⅲ 開放的な景観を活用し快適に過ごせる空間とします！

開放的な海への景観を活かし、非日常空間を演出し、憩い、癒される質の高い空間とします。また、名古屋の海の玄関口にふさわしいみなとの活気が感じられる空間を創造するとともに、わかりやすい動線を確認し、歩行者が快適に過ごせるようにします。



海から見るきれいな景観 ※神戸港



開放された水際線 ※イタリア・ベネチア



港湾地区至近の大型商業施設 ※イギリス リバプール・ワン



再開発された港湾地区 ※ドイツ ハンブルク ハーフエンシティ



# 3-3 将来像と基本方針 (4)将来像・基本方針

## 基本方針Ⅳ 災害に強い安心・安全を確保した空間とします！

ハード・ソフト両面から総合的に防災対策に取り組むことで、津波・高潮等の自然災害から来訪者を守る安心・安全な空間とします。



安全な歩行者動線の確保

※横浜新港  
サークルウォーク



避難訓練の実施



防潮壁の液状化対策

※大手ふ頭



# 3-3 将来像と基本方針 (4)将来像・基本方針

## 基本方針V 地域の多様な主体による交流空間とします！

まちづくり協議会、企業、行政等地域に関わりを持つ多様な主体が一体となって、ガーデンふ頭の賑わいをともに醸成していきます。



地域の  
交流の場

ゴスペルコンサート

蓄音器コンサート

定期市

